

編集方針

「富士通グループ CSR 報告書 2015」では、富士通グループのCSR基本方針に基づくさまざまな活動を、Web サイトおよびPDFでお伝えしています。

報告体系

富士通グループの取り組みは右図の形で報告しています。

編集にあたっては、前年度版に対する読者・ステークホルダーの皆様からのご意見、報告書の動向などを参考にし、より網羅的な内容を一般の方にも読みやすくお伝えすることを心がけています。

使用したガイドライン

- ・ GRI「サステナビリティガイドライン第4版(G4)
- ・ ISO26000 社会的責任に関する手引き

報告期間

2014年度(2014年4月1日から2015年3月31日)の活動を中心に報告しており、記載しているデータはその実績値です。ただし、それ以外の期間の内容も一部含まれます。

本報告書の想定読者

お客様、社員、株主・投資家、お取引先・事業パートナー、国際社会・地域社会、公共機関、行政などのステークホルダーの皆様を読者と想定しています。

報告対象組織

富士通グループ全体を対象としますが、特に対象範囲を明示する場合には「富士通グループ」(グループ全体を指す)、「富士通」(富士通(株)単独を示す)と表記しています。

第三者保証について

富士通グループ CSR 報告書 2015 おいて、開示情報の信頼性確保のためにビューローベリタスジャパン株式会社の第三者保証を受けています。

お問合せ先

CSR 推進室 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

<http://www.fujitsu.com/jp/about/csr/contact/>

発行人

富士通株式会社

発行責任者 代表取締役社長 田中 達也

発行 2015年7月

(次回:2016年7月予定 前回:2014年7月)

